



平成22年5月18日

< 「地域の自然エネルギー活用と地方の活性化」 >

岡山大学でシンポジウムを開催 >

岡山大学環境管理センターは、平成22年6月26日（土）13時より岡山大学創立50周年記念館にて公開シンポジウムを開催します。

風力発電、太陽光発電など熱い視線を浴びている自然エネルギー、バイオ燃料など地域に眠る未利用資源エネルギー。単に普及させるという目的のみならず、地方の活性化につながる具体的な事例や話題提供をいただき、討論をとおして今後の方向性を考えます。

平成3年より6月の1ヶ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。岡山大学環境管理センターでは、平成8年6月に「地球を救うリサイクル」と題した講演会を開催して以来、市民参加の講演会を毎年開催してきました。今年は、地球温暖化防止対策として注目される自然エネルギーの活用にスポットを絞り、シンポジウムを開催します。

■岡山大学環境管理センター公開シンポジウム

「地域の自然エネルギー活用と地方の活性化」

【日時】 平成22年6月26日（土） 13時～17時

【会場】 岡山大学創立50周年記念館 多目的ホール

【概要】 話題提供 4題
パネルディスカッション

【参加者】 参加申込、参加費とも不要の市民参加シンポジウム

【共催】 岡山県、岡山市、（社）岡山経済同友会

<お問い合わせ>

岡山大学（環境管理センター）

（氏名） 田中 雅邦

（電話番号） 086-251-7281

（FAX番号） 086-251-7281

岡山大学環境管理センター公開シンポジウムのご案内

地域の自然エネルギー活用と地方の活性化

開催日時:平成22年6月26日(土) 13:00 ~17:00

会場:岡山大学創立50周年記念館 多目的ホール (岡山市北区津島中1-1-1)

会場アクセスホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>

主催:岡山大学環境管理センター 共催:岡山県・岡山市・(社)岡山経済同友会

今、熱い視線を浴びている自然エネルギー。単に普及させるという目的のみならず、地域に眠る未利用資源として活用し、地方の活性化をめざすことを念頭に、具体的な事例や提言をご紹介いただき、討論を通して今後の方向性について視座を提供することを企画しました。お誘い合わせの上、奮って御参加下さい。

プログラム:

13:00~13:10 挨拶 岡山大学理事・副学長 岡田 雅夫

13:10~13:20 趣旨説明 環境管理センター長 沖 陽子

<話題提供>

13:25~13:55 「風が運ぶ贈り物~小さなまちに新エネ・省エネを詰め込んで~」

鳥取県北栄町役場生活環境課 別本 勝美 課長

13:55~14:25 「自然エネルギーの普及に向けて、エネミラはこんな活動をしています」

NPO おかやまエネルギーの未来を考える会 廣本 悦子 会長

14:25~14:55 「晴れの国おかやま 太陽光発電の普及促進に向けて」

社団法人岡山経済同友会 土井 秀吉 政策委員会委員

14:55~15:25 「持続可能なバイオ燃料について」

日本エネルギー学会 横山 伸也 副会長

***** 休憩 (15:25~15:40) *****

<パネルディスカッション>

15:40~16:50 コーディネーター: 環境管理センター 比江島 慎二 准教授

コメンテーター: 岡山市環境局 内藤 元久 統括審議監

岡山大学研究推進産学官連携機構 渡邊 裕 副機構長

16:50~ 閉会の辞

交通:JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。

JR岡山駅前から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。

JR岡山駅前から岡電バス「津高営業所」行に乗車、「岡山大学筋」で下車して徒歩約7分。

※公共の交通機関をご利用下さい。

問合せ先:岡山大学環境管理センター 田中 雅邦

E-mail: tanaka-m@adm.okayama-u.ac.jp 電話・FAX:086(251)7281

参加費無料、参加申込不要